

平成25年5月28日

## 統計におけるオープンデータの高度化

総務省は、政府統計のポータルサイトである e-Stat などでも広く公開している政府統計データについて、より高度な利用を可能とする取組についてまとめました。

- 総務省統計局は、政府統計の中核的機関として、人口や事業所・企業、消費など国の基幹となる重要な統計を作成しております。データ提供の面においても、e-Stat を通じ広く公開してきました。

(政府統計の総合窓口(e-Stat)) <http://www.e-stat.go.jp>

- 現在、政府全体でオープンデータへの取組を推進しているところですが、これらの取組をリードする総務省として、政府統計の情報提供のかたちを更に高度化すべく検討を行い、独立行政法人統計センターと協力し、トップランナーとして次のような取組を進めています。具体的には次の3つです。

- ①API機能による統計データの高度利用環境の構築
- ②統計GIS機能の強化
- ③オンデマンドによる統計作成機能・方策の研究

- 今般、統計局所管の統計データについて、①のAPI機能の導入を6月上旬から試行運用開始します。

更に、②の統計GIS機能強化についても、本年秋を目途に試行運用を開始する予定です。

統計データの利活用を促進することで、ビジネス活性化や新規事業開発などを支援してまいります。

- 統計は国家社会の情報インフラであり、今般の取組を進めていくことにより、統計のより便利で高度な利活用を実現し、社会経済の発展に貢献してまいります。

### (連絡先)

#### 【統計におけるオープンデータ政策全般】

統計局統計情報システム課

担当：松下補佐 星野係長

直通 03-5273-1007

FAX 03-3203-8358

#### 【研究内容・試行運用関係】

(独)統計センター 経営企画室

担当：赤谷課長代理

直通 03-5273-1206

FAX 03-5273-1290



# 統計におけるオープンデータの高度化



- ▶ 政府統計の中核的機関である総務省統計局は、(独)統計センターと協力し、大量・多様な統計データの提供方法を次世代化し、データの高度利用を可能とする以下の取組を実施  
オープンデータ推進のトップランナーとして政府の取組を先導

1. API機能による統計データの高度利用環境の構築

2. 統計GIS機能の強化

3. オンデマンドによる統計作成機能・方策の研究

- ▶ これにより、官民における統計データ利活用の高度化を促進し、新たな付加価値を創造するサービスや革新的な事業の創出などを支援

# 1 API機能による統計データの高度利用環境の構築

—大量・多様な統計データの機械的処理—

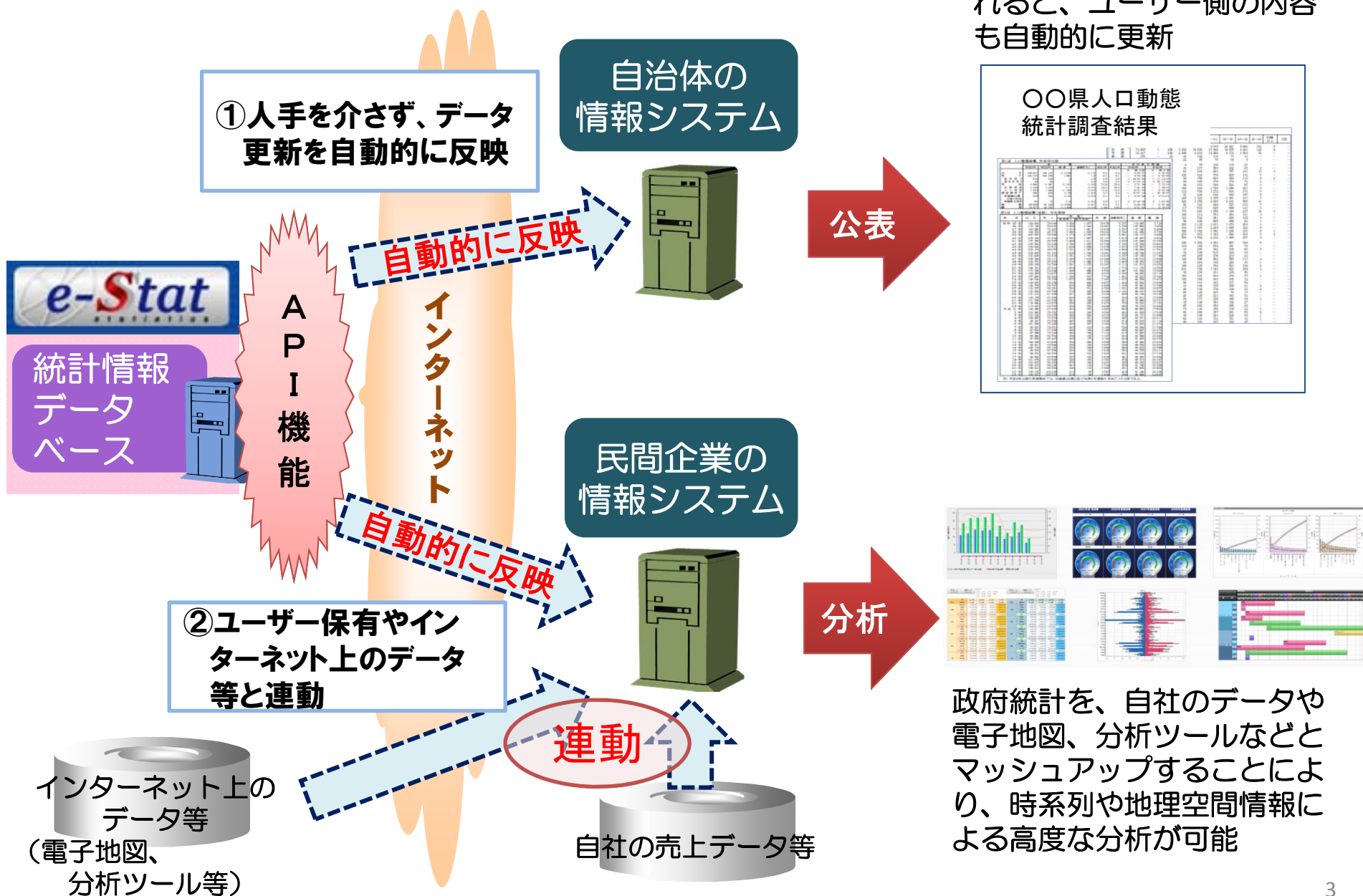
- ▶ 政府統計のポータルサイト『e-Stat』に、新たにAPI機能 (Application Programming Interface) を付加するとともに、蓄積された統計データを機械判読可能な形式に変更することで、次のようなことが可能に

- ① 利用者の情報システムにe-Statのデータを自動的に反映
- ② ユーザー保有やインターネット上のデータ等と連動させた高度な統計データ分析



- ▶ 統計データ利用の高度化や効率化の環境が構築され、ビジネス活性化や新規事業の開発促進、行政サービス向上などに貢献
- ▶ 6月上旬からユーザー登録制で試行提供を開始予定  
(統計局所管の統計データによる試行提供によって機能やシステム負荷の検証を実施)

# 【活用例】



## 2 統計GIS機能の強化

- ▶ e-Statの統計GIS機能を強化し、ユーザー保有データの取り込み分析や任意に指定したエリアにおけるデータが利用可能になるような機能を開発中

- 【活用例】
- ①ユーザーの保有するデータを取り込んで分析する機能の追加
  - ②任意に指定したエリアにおける統計算出機能の追加



- ▶ 本年秋を目途にユーザー登録制で試行提供を開始予定  
(統計局所管の統計データによる試行提供によって機能やシステム負荷の検証を実施)

### 3 オンデマンドによる統計作成機能・方策の研究

- ▶ 公的機関や学術研究などの利用において、利用者が調査項目を選択するだけで統計結果を自動的に出力する、新しい形の統計提供サービスを研究中

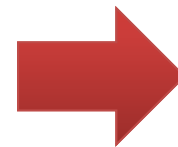
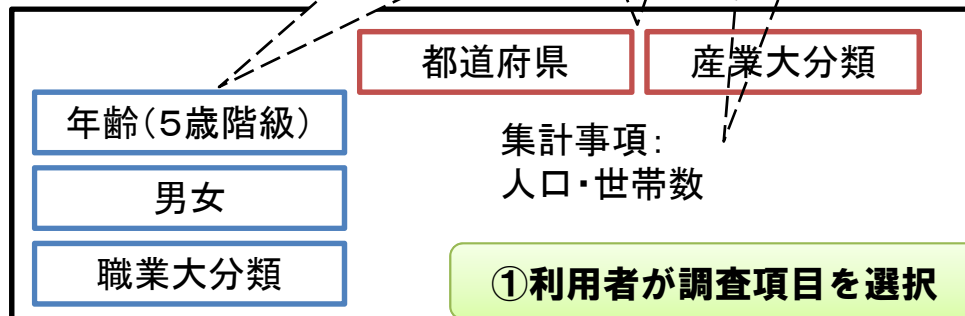


- ▶ これにより、既存の結果表にない任意の多重クロス集計が出力可能になり、学術研究を始めとする多様なニーズに対応

※実用化に向けては運営・制度面及び秘匿処理における検討課題がある。

【イメージ】

利用者が自らのニーズに合わせて  
希望する項目を組合せ



年齢	A 職業			B 職業			C 職業		
	自 職業	他 職業	不明	自 職業	他 職業	不明	自 職業	他 職業	不明
15歳以上	1260165	249123	435711	376366	977295	221253	375711	279451	282910
A 管理職	656876	197533	255536	209623	532692	127333	225536	178623	124184
B 専門職	191816	11463	20070	58884	132197	1463	20070	48816	92539
C 専門職	225797	51653	100764	55346	189528	44663	92764	45346	31129
L 分類不明の職業	244693	86632	62682	95593	214907	76632	52682	85593	39764
A 管理職	603319	124590	180175	169263	444593	84590	150175	198828	167226
B 専門職	228023	22246	91360	91532	175137	12246	91360	81523	52886
C 専門職	178185	56636	37478	77721	141845	46636	27478	67721	36343
L 分類不明の職業	197131	45709	51337	127811	33709	41337	50565	69523	
15-19歳	1185020	245179	281871	178115	902184	225179	381871	318134	282834
A 管理職	552244	146415	184967	178115	479497	136415	174967	168115	72747
B 専門職	232239	91348	80092	54987	196427	81348	70092	44987	26812
C 専門職	189228	20820	63136	100098	146054	20820	63136	90098	38174
L 分類不明の職業	131777	44247	61739	43000	118016	34247	51739	33000	12761
A 管理職	631776	98764	186904	422687	88764	186904	147019	200889	
B 専門職	234761	78719	87074	24229	170122	8719	87074	14229	44829
C 専門職	175529	14900	16617	84545	97762	6900	16617	84545	27261
L 分類不明の職業	294686	33145	103213	58445	154803	13145	97313	49445	31683

②統計結果を自動的に出力

# (参考) 統計データのオープン化の現状



(平成25年5月時点)

- ▶ 統計結果は、原則インターネット上で公開
- ▶ 統計局所管統計の結果は、全て公開済み
  - データベースやスプレッドシート形式など、データとして利用可能な形式
  - 報告書には掲載しきれない結果データもインターネット上で公開

- ・統計結果はe-Statにスプレッドシート形式などで掲載することが原則(※)  
※統計調査等業務の業務・システム最適化計画(平成18年3月 各府省CIO連絡会議決定)
- ・一部府省では、PDFなどユーザーが自由に編集・加工できない形式での公開にとどまる統計もある